

保険医年金

締め切り迫る！
10月25日まで
(くわしくは8面に)

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F (〒920)
電話 (0762) 22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,800円)

老健法は今が山場

運動次第で改悪阻止は可能

協会は十月七日、第十回理事会を開き、老人保健法改悪反対の運動を最重要とし、当面の活動方針を確認しました。

臨時国会に再提出された同法案の主な問題点は①患者一部負担を外来一カ月四百円を千円に、入院一日三百円を五百円(無期限)に、②加入者按分率を六十一年は八〇%、六十二年度から一〇〇%に引き上げる、③老人保健施設の創設、④国保税滞納者への制裁措置などです。

政府は今回の改悪案を次期通常国会(予算国会)へ

野党一致して撤回を要求

中曽根内閣は今臨時国会の最重要法案として国鉄分割・民営化法案とともに、老人保健法改悪案を位置づけ、論を反映して、今国会では

このような国民多数の世にも「修正」の意見が出さ

審議遅れる老健法

国鉄法案の取扱いや老健法改悪案の審議入りを巡って与野党折衝が難行し、当初九月二十五日に予測された老健法改悪案の審議入りは十月中旬に持ち越しになっています。すでに与党内にも「修正」の意見が出さ

持論

先月十五日、社会保険庁は昭和六十年の政管健保収支決算を発表したが、それによれば歳入、三兆七九三億円、これに対して歳出は三兆四九二億円となり、差引き三〇一億円の大幅な黒字となった。五十九年度の収支残高二〇四〇億円のほぼ五割増の決算である。これで両年度併せた累積黒字高は五〇五〇億円にも達したことになる。

政管健保黒字の行方と老健法の今後

こうした財政好転について同庁は、①五十九年度に改正された健保法の満年度効果、②被保険者の健康意識の高まり、③諸

体的かつ辛辣な要因を上げなければならぬ。それは①医療の本質を無視し、強行した健保法改悪による本人一割負担、検査の丸めと薬価引き下げ、②適正な受診をも抑制する医療費通知

失敗の一つと言えよう。それにしては気になるのは、五〇五〇億円の行方であるが、政府は早々と国庫への繰入れを言い出している。国が一度国庫へ入れた後、再度医療費の予算繰入れ

を行う保証は全くない。それどころか国庫補助を減額する危険すらある。この際、黒字額をより適正な方法で国民へ還元させるべきであるが、その方法の一つとして、今国会で審議の山場を迎えている老人医療一部負担増を撤回し、いずれば国民のほとんどが摘要される老人医療への拠出金の増額を思いついて行

地元新聞に意見広告も

こうした条件のもとで協会では、県民世論の喚起と反対運動を急速に盛り上げるため、地元新聞への意見広告(十月十四日掲載予定)と病院窓口での請願署名に取り組んでいます。これまで会員五〇七人はじめ公

グループ保険ご加入の皆様へ

剰余金振込みのご案内

ご加入いただいておりますグループ保険制度は昭和六十年年度決算の結果、一年間払い込みいただいた保険料の約三四・九%の剰余金(配当金)が生じたのでご報告申し上げます。

この配当金は十月五日付で加入者のグループ保険引き去り口座に一件につき手数料五百円を差し引いてお振り込みいたします。

尚、配当金は既に払い込まれた保険料の一部返還ですので、課税関係は生じません。

以上ご案内いたします。

医心凡語

先日、金沢市医師会の親睦大運動会に参加する機会が得られた。市営総合体育館は予定の八〇〇名を上回る数の参加者であった。老若男女を問わず、医師とパラメディカルと家族とが一体となって競技が繰り広げられた。日頃の仕事の憂うつさを吹き飛ばすように大歓声が体育館を揺がせた。

開業四〇年を顧みるに医師関係のスポーツの祭典は一度もなかったように記憶する。このような体面に訴えたコミュニケーションはお互いに初体験のほずである。参加者の満足度も従えて興奮度に達していたのではないかと。

由来、医療従事者の仕事は、地味そのものであり、ことに私共年輩者の時代では年中無休で益も正月もなかった。子供が待っている映画にすら連れて行けなかったものである。その時急患でも発生しようものなら、前約束も夢と崩れ去って子供らは泣きを見るのである。顧みれば開業医の暗黒時代とも言えよう。「格子なき牢獄」とは、このことかと思つた。そのような時代を通り抜けてきた者にしてみれば、先日のビッグイベントは医療従事者にとっても仄々とした明るい未来への象徴でありました。

従来の高い医の立場から降りて、パラメディや患者の懐の中に飛び込み、触れ合い、体感して旧来の壁を取り払い、物の言いやすい家庭医、相談相手になれる開業医に向けて、医師の未来像を構築することへの第一歩を、この大会が示唆しているようである。

第3回経営対策講演会「一人医療法人の選択基準」

「他では聞けない話」と参加者から絶賛

講師 木村光雄 税理士 (協賛 ユニバーサル証券株)



テキストを使って分かりやすく「一人法人」を解説される木村税理士。



9月27日 金沢都ホテルにて

十月一日より施行される「一人医療法人」の選択基準をテーマに第三回経営対策講演会を九月二十七日、金沢都ホテル会議室で開催した。講師はMMPG北陸支部・木村光雄税理士であり、会員・奥様など四十人の参加があった。

人の仕組み、税制面からみた採用のメリット、採用のめやすにつき、実際の数字とグラフを作って解説。さらに一人医療法人の効果的な節税対策（相続税対策がカギ、役員報酬、退職金の支給、世代飛び越し贈与、出資持ち分評価額の引き下げなど）について具体的に説明された。

次に、兵庫協会が作成した「一人医療法人の採否判断基準表」を使って現行税制（措置法、みなし法人、MMS法人の利用など）の下で、七つの設問をすべてクリアして初めて一人医療法人の選択が有利と解説された。また、個人（白色申告・青色申告、みなし法人別）と一人医療法人の税額比較を所得額毎に作成した表にもとづき、詳細な解説があった。

講演後、参加者から「一人医療法人の設立経費はどの程度か」「世代交代期にはどのような選択をすればよいか」「後継者不在の場合、どのように処分すれば良いのか」など熱心な質疑応答があった。

（経営対策部）

メテイカルセミナー

経営編(その2)

解答者 木村経営ブレーン 木村光雄税理士

経営計画を立案するにあたっての何か良い方法は？

〔問〕私の医院では月々の経営成績はきちんとチェックしておりますが、目標とすべき経営計画がありません。将来の予測はなかなか難かしいもので、何か良い方法があれば教えてください。

〔答〕一口に経営計画といっても、基本となるものには次の三要素があります。

一、医療の質の成長
二、資本の成長
三、人の成長

したがって、数字的な計画が先行するのではなく、あくまで院長先生の中期経営計画書（見本）

人生設計の一部であるとの認識からスタートしなければなりません。さて、その中核をなす計画として、中期経営計画があります。この中期とは、三年～五年を指し、年度経営計画の基準となるものです。基本型として例示しますと左記のようになります。これを基に、さらに、投資計画書、利益計画、資金計画、借入金返済計画、経営予算書の立案を順次折りこんで、一つの中期経営計画書とします。ここまでは院長先生自ら考え、また

は専門の会計事務所と相談し、煮詰めることが必要です。特に投資計画は必要資金の設定、調達、返済、利益貢献度など、いくつもの要素を具体的に検討、決定せねばなりません。しかも何回もシミュレーションを繰り返して、納得のいくものにしておくことがポイントです。中期経営計画ができれば各年度ごとの具体的実施計画を、幹部もしくは、それぞれの部門長と打ち合わせを重ね、具体的な指針づくりを行います。これが年度経営計画となるのです。あとは予実管理、実際の月々の成績と予算とを比較し、問題点の早期改善に乗り出すわけです。したがって最終的には、将来、かくあるために今現在、何をしなければならぬかを明確にしておくために必ず必要なものが、この経営計画ということになるのです。

項目	期	設立期					計画明細書
		1()	2()	3()	4()	5()	
(A) 年度目標(スローガン)							経営・医療基本計画書
(B) 年度基本方針							経営成績予算書 投資計画書 借入金返済計画書 可処分所得計画書
(C) 経営計画	医療収入						医療高次計画書 人員採用計画書
	経費						
	人件費						
	支払利息						
	減価償却費						
(D) 医療内	基準入院						人員採用計画書
	看護補助・その他職員						
(E) 人材育成						人材育成計画書	
(F) 創造性	研究開発投資(R&D)	0.5%	(1%)	(1.5%)	(2.0%)	(2.5%)	経営組織編成計画書 投資計画書
	企業行動力						
(G) 経営意思疎通組織							
(H) 主要行事・投資等							

共済部だより

一、輸液セットの斡旋を開始しました。
保険医協会ではこのほど株式会社ニプロとの合意により会員に「輸液セット」を低価格で斡旋できるようになりました。取扱い条件については当協会までお問い合わせください。

二、X線フィルムの斡旋条件が九月一日より引き下げになりました。
従来より取り扱ってきたアグファ・ゲバルトのX線フィルムの斡旋価格が当会からの申し入れにより九月一日より五〇枚入り、一〇〇枚入りともそれぞれ引き下げになりました。

これまでご利用いただいている先生にはすでに問屋よりお知らせしてあるかと思いますが、新たに購入を希望される先生がありましたら当協会までお問合せください。

本 案 内

集団検尿

学校・職域・村域検尿の
実際と腎臓病の管理

内容
集団検尿の目的と関係法令
尿の生成機序／尿の検査法
異常尿の病態／学校検尿の実際
職域検尿の実際／地域検尿の実際／集団検尿とおもな腎臓病／予防対策と健康管理

編集者
村上 勝美 日本医科大学名誉教授
酒井 紀 東京慈恵会医科大学第二内科

定価 三三〇円(税別)
A5版・二八〇頁
発行所 医典社
〒100 東京都千代田区神田 駿河台二一四
お申し込みはお近くの書店か医典社へ
(振替・東京755456)

レセプト かんらんす

網膜中心静脈の 分枝閉塞の例

〔第68例〕

36歳男子の例

A…三十六歳、男性の網膜中心静脈の分枝閉塞の例です。当然、眼底出血が見られますね。

B…はい。以前は高血圧性網膜症による眼底出血が多かったようですが、高血圧の予防や治療の進歩のせい、最近はそのような例が少なくなりました。それで糖尿

脂血症が見つかりました。生活指導、食事療法と薬物療法の結果、五カ月後には網膜出血はほぼ消褪し、矯正視力は〇・四から一・五に回復しております。

A…治療としては、まず薬物療法でしょうか。

B…そのとおり。新鮮例（発症後二週間以内）には、まず線溶療法がよい場合があります。ウロキナーゼ（六〇十二万単位）の点滴静注を一週間ないし十日ほど行います。その後でワーファリン内服に切り替える理想的ですが、眼科で使うのは少し怖い。

A…線溶、凝固機能の定期的なチェックが必要で、と

病性網膜症とともに本症が眼底出血を起こす疾患として最も多いようです。

A…内科で異常の見られることがありませんか。

B…はい。基礎疾患として、しばしば高血圧症、動脈硬化症、糖尿病、高脂血症のほか、マクログロブリン血症やSLEなど、血液高粘状態候群が認められることがあります。血液成分や凝固能異常も考えられますので、一般全身検査が当然必要です。レセプトでは検査、血液生化学検査などがなされていきますが、内科へ精密検査を依頼するのが一般的です。症例はまだ若いのですが、内科で高血圧症と高

きに血尿や吐・下血を見ることがあるらしい。

B…やはり内科に頼んだ方がよいですね。レセプトに挙げたような薬剤のほかに若年者にはステロイドが効果的なこともあります。

A…ウロキナーゼの効果はどうですか。

B…切迫型には著効が期待できますが、たいていは目に見えて効くわけではなく、実際は判定困難な場合が多いようです。そこで二カ月以上経過して効果のない場合に、アルゴンレーザーなどの光凝固に踏みきります。吸収され、黄斑部の浮腫がとれて視力が改善される場合があり、重篤な合併症である新生血管緑内障や網膜剥離の発生を予防します。

A…分かりました。網膜静脈閉塞症は眼科と内科が協力して治療しなければならぬ疾患ですね。

（学術・保険部）

診療報酬明細書 昭和61年 2月分		医療機関
保険者番号		診療科目
氏名		診療開始日
職種の事由		診療日数
病名		診察回数
①初診		①初診
②内服薬		②内服薬
③外用薬		③外用薬
④注射薬		④注射薬
⑤検査料		⑤検査料
⑥材料費		⑥材料費
⑦入院費		⑦入院費
⑧手術料		⑧手術料
⑨その他		⑨その他
合計		決定

第4回 歯周病勉強会

ペリオ一般について 議論に熱中

今回のテーマは固定でしたが、テーマにとらわれずペリオ一般についての諸問題や臨床における疑問点について話し合いました。

出席者は五名と少数でしたが、議論に熱中し、またたく間に時が過ぎました。その後、場所を片町ネオン街に移し、大変有意義な勉強会でした。（S記）

返戻レセプトをお送り下さい。

レセプトかんらんすは、これまで返戻レセプトの相談やポピュラーな疾患に対する診療の手引きを中心に掲載し、会員のみなさんから広い支持を得ているものです。

レセプトの返戻及び不当な査定等ありましたらぜひ当協会学術保険部までご相談下さい。

〔訂正〕

本紙前号のレセプトかんらんすの「三、処置点数」のところから左から六行目「(一)の一九〇点のみ時間外などの加算が出来ます」を「所定点数が一六〇点を超える場合は時間外などの加算が出来ます」と訂正します。

理事会 点描

9月16日

今回も多数の理事出席のもとに、第九回理事会が行われた。歯科部会は相変らず多数の研修会開催などますます活発な様子。御苦勞様です。コ・メディカルと医師と一緒になっての糖尿病懇話会は予約盛況の様子。それぞれ別々でなく、時にはこのように同一テーマで学びあうことが歓迎されたものと思われる。当日は充実した内容で参加者全員に喜ばれることを期待するが如く強調され、

待したい。また、これを機に次なる計画を期待します。

ところで最近、連日、医療費の伸び膨大化が強い体どうしたのだろうか。協会の健闘を期待し、力を合わせねばと思えます。今後ますます増大する高齢化に対し、保健制度の一本化や医療側、受診側行政側が真の意味で老人医療に真剣に考えねばならないのに。

（T・S記）

保団連幹事会だより

医師の使命として 老人の力に

副会長 平松昌司

まず会長挨拶で老健法は国鉄改革が先で、審議入れおくれを来している。次いで河野副会長が「前半期運動の総括と後半期の課題」に九月の「保団連資料」を読まれた。従ってこれが保団連の活動を知るために大切であり、よく読むべきだと思われました。

次に各幹事よりの質問・報告・要望などに対して、そのたび、あるいは二、三まとめて執行部よりの応答が議長により求められて、幹事会の空気が少し変わりました。老健法反対運動・診

療報酬（財源問題）・公害・会務報告・審査・日医の生涯教育・地域医療・休保（最高年齢の引き上げ要望）財政・反核問題などが主として話し合われました。

その中で特に意識に上ったことは、マスコミ対策で医療収入サラリーマンの七倍論に対して群馬では新聞に意見広告をだしたが、保団連では費用がかかってやりにくい。新聞社は企業の広告によって支えられており、政財界を悪く書くはずがない。ただ住民運動による意志は記事となる。老健

法のヘルス事業は受診率の高いところほど国保の支払いが少ないことが厚生省でわかって、来年から予算が許せば一般精密両検査が同時に行われるだろう。福祉目的税は五%減税を上まわり物価上昇を来たすので消滅となる。世界的な中で日本の政治がきまってくる。国保の審査がきびしくなってきた。コンピューター使用の窓口会計はカルテにいちいち記載しなくてもよい運動せよ。院内新聞の共同化などがありました。

日本が世界中から貿易の黒字をせめられて円高となっており、政管健保も六年間黒字となっている今日、どうして老人が負担金を増やさねばならないのか不思議なことが起きています。私達は医師であるが故に、ささやかながら弱者である老人の力になってあげることが使命ではなからうか、と思いつつ帰途につきま

©九月二十八日開催

保団連幹事会だより

老人福祉切り捨ての様相がひしひしと感ぜられるが、一向に老健法改悪反対の動きが、医療側にも世論側にも余りないのは一体どうしたのだろうか。協会の健闘を期待し、力を合わせねばと思えます。今後ますます増大する高齢化に対し、保健制度の一本化や医療側、受診側行政側が真の意味で老人医療に真剣に考えねばならないのに。

（T・S記）

病院マップの利用状況

診療所会員の声

10月1日現在48通回収 (14.8%)

八月に病院マップを発行して日もまだ浅いですが、十一月に予定されている保

連の医療研究会に、病院マップに関する第一報を発表することになり、診療所会員の先生方に病院マップの利用状況や感想についてアンケートを行いましたところ、四十八通の回答をいただきました。

回答に寄せられた貴重なご意見や感想をそのままここに紙上掲載させていただきます、これからの病診連携にしたいと思えます。(地域医療対策部)

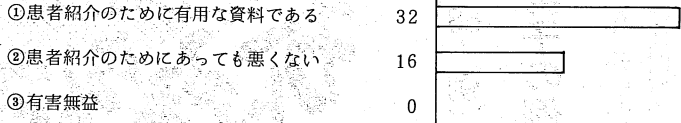
◎ 病診連携に関する診療所からの意見
・ 総合病院へ送ると紹介患者が帰ってこない例多い。この点を改善しないと病診連携は崩壊すると思う。
・ 病院の若い医師に不用意な言葉があるようだ。(実例) 手遅れ、どうして今まで放っておいた、といったどの医者にかかっていったかだ)
・ 公立病院はケースワーカーを置いて医局からも病診連携医長制をとり、(神戸市立病院のように) 後送システムをしっかりとやってほしい。

・ 開業して一年半ですから言えることも知れませんが、開業医は勤務医以上に勉強していること、いつでも気軽に受診できるように心がけることが絶対必要と考えています。要は信頼されていれば患者は帰ってくるでしょうし、診療情報提供書には必ず「退院後は当院で診療します」と書いています。
・ 紹介患者の診断、治療経過など後日の返事が是非欲しいと思います。特に大学病院では、教室や主治医により経過不明な点が多いように思われますので。
・ 大学病院へ行ってみると設備が良くきれいなので患者が戻りたがらない例もある。
・ 自院と地理的關係の良い病院で定期的カンファレンスに参加できると良い。手術に参加できるともっと良い。
・ 病診連携にはお互いに詳細が親しくなる必要あり。

・ 〇〇病院は患者を紹介しても返事も十分でないし、まず絶対に患者は帰って来ません。
・ 病診連携の座談会をして皆が親しくなる必要あり。

《病院マップの利用状況調査》

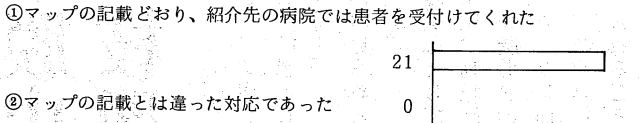
◎ 病院マップの有用性について。



◎ 病院マップを利用して、病院へ患者を紹介されましたか。(重複あり)



◎ 入院依頼や検査依頼を行った先生にお尋ねします。



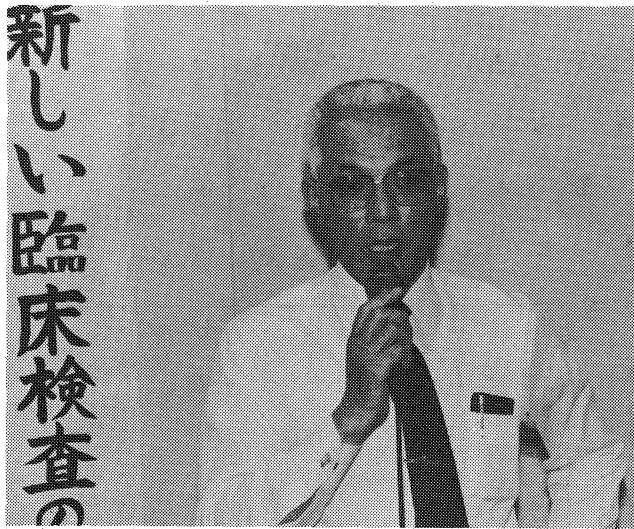
病院マップの注文は協会まで

好評を得ています「石川県病院マップ」はすでに会員の先生には無料でお送りしています。追加注文がございましたら協会事務局までお申込下さい。
・ 一冊 三、〇〇〇円(0762・22・5373)
尚、医師以外への販売は致しませんのであらかじめご了承下さい。

第4回 これからの開業医シリーズ講演会

新しい臨床検査の活用法

金沢医科大学病院 寺岡弘平先生
中央臨床検査部技師長



スライドを使って新しい検査項目を分かりやすく解説された寺岡弘平先生 (10月5日 金沢都ホテル)

昭和二十五年九月一日「診療報酬及び薬価基準」の制度がなされた時点では二、二六七品目であった。その後医療の進歩にともない、十七回の全面改正がなされた。昭和五十三年二月一日の全面改正では約六倍の一三、六五四品目となった。その後、昭和五十六年六月一日「薬剤費に對して十八・六%の値下げ」を中心として五回の一部改正が実施されている。

当日解説いただいた検査項目一覧

- ・ N-アセチル-β-D-グルコサミニダーゼ
- ・ ホルフィン体
- ・ 尿中カテコールアミン (アドレナリン、ノルアドレナリン、ドーパミン)
- ・ フィブリン分解物
- ・ グリコヘモグロビン
- ・ 血小板第3因子
- ・ アンチトロンビンⅢ
- ・ プラスミンゲン
- ・ 可溶性フィブリンモノマー複合体
- ・ 血小板凝集能
- ・ シスチンアミノペプチダーゼ
- ・ マグネシウム
- ・ イソクエン酸脱水素酵素
- ・ 乳酸
- ・ ビルビン酸
- ・ AST (GOT)
- ・ ALT (GPT)
- ・ グルコースリン酸イソメラーゼ
- ・ シアル酸
- ・ LCAT
- ・ グアナーゼ
- ・ アンギオテンシン変換酵素
- ・ アルミニウム
- ・ グルコース-6-ホスファターゼ
- ・ 胆汁酸
- ・ リポ蛋白分画
- ・ ケトン体
- ・ セルロブラスミン
- ・ グルコース-6-リン酸脱水素酵素
- ・ ビルビン酸キナーゼ
- ・ 11-ヒドロキシコルチコイド
- ・ 17-ケトジェニックスステロイド
- ・ 尿中メタネフリン2分画
- ・ ソマトスタチン
- ・ 遊離トリヨードサイロニン
- ・ 遊離サイロキシ
- ・ A型肝炎ウイルス
- ・ β₂-ミクログロブリン
- ・ B型肝炎ウイルス
- ・ フェリチン
- ・ 免疫抑制酸性蛋白
- ・ TPA
- ・ 前立腺酸性ホスファターゼ
- ・ 糖鎖抗原19-9
- ・ α₁-ミクログロブリン
- ・ 血小板第4因子
- ・ β-トロンボグロブリン
- ・ 抗血小板抗体
- ・ 成人T細胞白血病ウイルス
- ・ アポリポ蛋白
- ・ ハプトグロビン

の普及に伴い、保険点数の包括化と点数の切り下げが今後益々増えて行くでしょう。また、特殊な設備、機器を必要とするRIA検査だけに依存していた各種ホルモン検査や腫瘍関連項目、肝炎ウイルス抗体検査などは、EIA法、ELISA法に検査法が移行しつつあるのが現状です。RIA廃棄物の処理の問題と関連して今後これらによる検査法が普及すると思われる。過去には感度や特異性において問題点がありました。この点も改良され、特別な設備も必要とせず、RIA試薬のように検定日に制限されることなく、要に応じて検査できるなどの利点があり、RIA検査法に優るとも劣らない状況です。

検査法は何といっても、(1)特異性があり、(2)感度が高く、(3)再現性が良く、(4)正確性があり、(5)迅速に結果が得られ、(6)簡易で、(7)安全な方法でなければなりません。最後に(8)として経済性を考える必要があります。

今年十月一日より衛生検査所の質的管理対策が厚生省より発表され、各都道府県でも対応が急がれており、(1)↓(8)の順に検査法を検討し導入されれば必ずや先生方のお役に立つものと思えます。
◎ 本稿は講師の寺岡先生にご寄稿いただいたものです。

当日使用された検査項目の解説資料を実費三〇〇円にてお送り致します。
お申し込みは協会まで

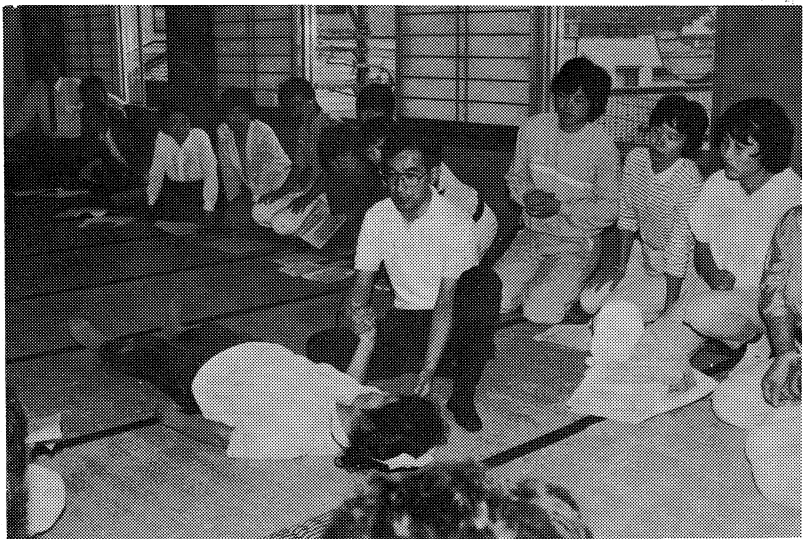
医療従事者のための講習会

「脳卒中後遺症のリハビリ」

講師 リハビリテーション加賀八幡温泉病院
理学療法部長

辛島修二先生

好評のうちに全会場終了



参加者にモデルになっていただき、歩き方の指導をする辛島修二先生(9月19日 輪島会場)

講師の辛島修二先生から印象記をいただきましたのでご紹介いたします。また、輪島・能都町両会場の参加者から感想文が届いていますので合わせてご紹介いたします。

力強い参加者の熱意

辛島修二

今年の春に保険医協会事務局長の方から医療従事者のための講習会の講師をやってくれとの依頼がありました。かねてから地域社会の医療従事者の方々のリハビリ医療の啓蒙の必要性を感じていたこともあり、引き受けましたが、リハビリ医療の特殊性もあり、一般医院の医療従事者の方

々には関心の薄い分野で、参加希望者は少ないのではないかと思っていました。しかし、講習会を始めてみると予想に反し、受講者が多く、大半の会場では定員をオーバーし、会場が狭すぎ、実習困難な所もあるほどでした。



腕の伸ばし方を指導する辛島先生(9月20日 能都町会場)

また、講習会終了後、質問が続出する会場も多く、この分野への医療従事者の方々の関心の高さに驚かされました。

人口の高齢化の問題は、われわれ個人個人にも大変かかわり深い問題で、多くの家庭では家族の方に老人が居られるでしょうし、われわれもいずれは老人になります。この問題は国民が幸せに生活するためには避けて通れない問題であり、今後、皆さんひとりひとりの努力が国民の幸せを創り出すと思います。

そのような意味で、今回の講習会で私自身心強くした次第です。

習ったことを早速取り入れていきます

輪島市特別養護老人ホーム「あての木園」勤務

寺坂早苗



本年四月にオープンしたばかりの施設に勤務している私達は、研修の機会も少なく、知識もないので、今回輪島市農協会館で石川県保険医協会主催の講座が開

催されると聞き、当日夜勤者以外の看護婦と寮母十一名が参加しました。

この度は、いい講座に参加することができて、心から感謝しております。

講習会で習ったことを生かし頑張ります

珠洲市 中沢内科医院勤務 山田 外喜栄



ハビリである機能回復のための運動をすることと聞いていましたが、リハビリには医学的リハビリ、職業的リハビリ、社会的リハビリなどがあることを知りました。また、私達内科の開業医に務めている看護婦とはあまり縁のないものと思っ

た。昨年、今年と保険医協会の講習会に参加させていただき、今後も続けていきたいと思っております。

日程および参加状況

回	会場	司会	日程	参加人数
①	加賀市市民会館	蓮井	6月24日(火)	39名
②	小松市医師会館	勝木	6月26日(木)	39名
③	松任市民文化会館	筑田	6月27日(金)	36名
④	羽咋市文化会館	平野	7月10日(木)	51名
⑤	七尾看護専門学校	四十住	7月11日(金)	39名
⑥	石川県医師会館	申	7月17日(木)	62名
⑦	輪島市農協会館	新田	9月19日(金)	57名
⑧	能都町社会福祉会館	加藤	9月20日(土)	35名

第62・63回健康なんでも相談

高尾・押野両会場から 主催者の感想届く

今後とも開催します 「健康なんでも相談」

押野東福寿会会長 西崎 忠 作



第62回「健康なんでも相談」が押野福寿会同婦人部共催で、町内にある押野会館で九月十七日夜七時開催されました。当日雨が降り、また夕食の時間帯にもかかわらず、三十四名の方が出席されました。

当日のテーマは、婦人部から「ストレスの解消法」福寿会から「老人の健康管理ーボケ防止についてー」でした。相談医の先生方は一日の診療を終えて、お疲れのところ遠路から来ていただき心から厚くお礼申し上げます。

司会者で内科医の井沢先生から産婦人科医の林先生、歯科医の先生の紹介があり、早速テーマに従い、一般的にわかりやすく説明をされました。次に相談に移り、



34名の参加者からつぎつぎに質問が出された押野会場 (9月17日)

参加された方々から種々自分の病気のことなどが質問され、各先生方からキメ細かな解説をいただきました。中でもボケ防止について感じたことは、体を動かすこと、歩くこと、これが第一と思われました。

これを機会に今後とも「健康なんでも相談」の開催を致したいと思っておりますので保険医協会のご協力をお願い致します。

参加できなかった人にも ぜひ機会を与えたい

高尾新高寿会 芳野 秀 雄



今年再発足しました当高寿会の行事計画に「健康なんでも相談」を加えました。それは近くの町内会で開催されたと聞いたからですが、私共高齢者には何と云っても健康が最も身近な問題でもありますので早速、保険医協会事務局のご協力を得まして十月三日、第六十三回「健康なんでも相談」を開催いたしました。同日はあいにくの雨空で、一時どしゃぶりになったため集まりが悪く、先生方には大変申し訳なかったのですが、それでも十五名集まりました。

この機会に今後とも「健康なんでも相談」の開催を致したいと思っておりますので保険医協会のご協力をお願い致します。

第5回老後問題を考える石川のつとめ

ご 案 内

と き 10月19日(日) 午後1時半～4時半
と ころ 石川県社会福祉会館 4階
参加費 500円

◎シンポジウム
「これからどうする老人の医療と介護」

◎記念講演
「健康・福祉の保障と地域づくり」
—老後保障を自らの手で—

講 師 金沢大学法学部助教授 井上 英 夫



大雨で参加人数は少なかったもののひざ付き合せての懇談ができた高尾会場 (10月3日)

協会の行事案内

第9回 歯科隣接医学懇談会

テーマ 歯痛を主訴とした耳鼻咽喉科領域の疾患

講師 金沢大学医学部耳鼻咽喉科助教授 宮崎 為 夫 先生

と き 10月25日(土) 午後7時～9時

と ころ 金沢都ホテル 5階能登の間

参加費 会員 無料、非会員 一、〇〇〇円

コ・メディカルと医師のための 糖尿病懇話会

テーマ 糖尿病治療の実際

と き 10月26日(日) 午前10時～午後4時

と ころ 石川県中小企業会館 4階ホール

参加費 三、〇〇〇円(資料代及び昼食代)

定員 一二〇名に達しましたので締切らせていただきます。

デンタルスタッフ研修会

テーマ アシスタントの心構えから
ブラッシング指導まで

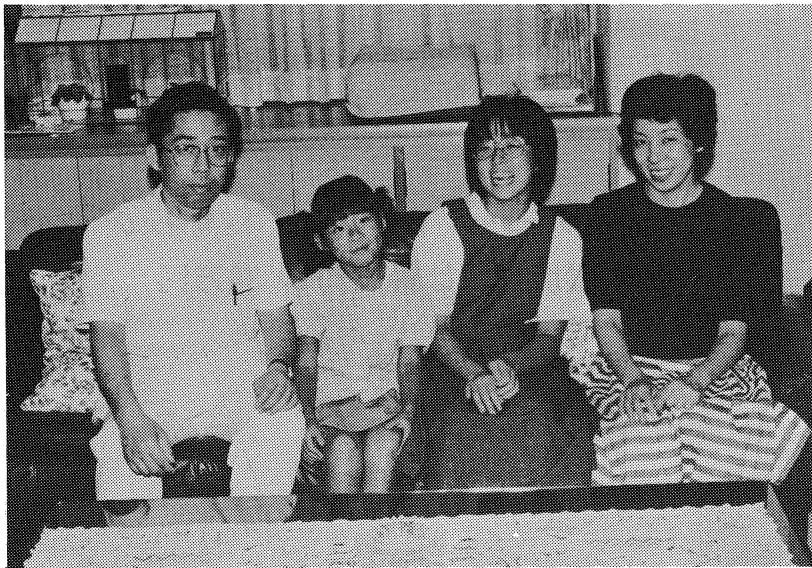
講師 大阪府歯科保険医協会
スタッフ教育部

と き 11月16日(日) 午前10時～午後3時

と ころ 金沢市文化ホール 3階

参加費 一、〇〇〇円(資料代及び昼食代)

◎いずれの講演会も事前に協会事務局までお申込み下さい。(0762・22・5373)



左から先生、淳子ちゃん、亮子さん、奥様。

井村 優先生一家

わが家族

井村内科医院
石川郡美川町字北町ヲ67

みんな健康 仕事、勉強に 頑張っています

手取川の河口の町美川で内科医院を開業して満四年、朝から深夜に至るまで白衣を脱ぐ暇もないほど診療に追われる主人(四十四歳)。人工透析をしているために、ほとんど外出も自由にできないので趣味といえば読書、あとはテレビ、新聞……、唯一の息抜きというところ。

日曜日に家族で町へ出かけて食事をするこころがいますが、子供達の成長に伴って、その機会もだんだん少なくなってきました。

長女・亮子、中学一年。小さい時はオテンパで私を困らせたこともありましたが、今では運動は苦手。性格はだれに似たのか、まじめで消極的といわれます。ペットが大好きで初めは二羽だったインコが今では十羽にもなり、友達に分けてあげるのをとても楽しみにしています。

次女・淳子、小学一年。姉と年が離れているのでみんなにかわいがられて育った甘えん坊。転校してきた姉と違って、美川育ちでのびのびしています。

妻・路子(三十九歳)、当初開業には反対していましたが、今では医院の雑用その他、町内会のつきあい、学校の役員など結構楽しくやっています。忙しい毎日ですが、皆が健康であることを感謝し、仕事、勉強に頑張っています。

(井村 路子)



渥美フラワーセンターでの記念撮影(9月14日)

第13回家族・従業員レクリエーション

超デラックス 二階建てバスで

渥美半島と岡崎城の旅

9月14・15日

今年の家族・従業員レクリエーションは九月の連休、十四、十五日に行われた。何とんでも保険医協会の旅行が最高という、毎年常連の参加者を含め、九医療機関から四十一名が参加した。

申し込み多数で、キャンセル待ちが相次いだ今回のコースは、「渥美半島と岡崎城の旅」。地理的に日本海側から行きにくい場所だけに参加者全員が初めてのコースであり、期待に胸はずませて午前七時三十分、金沢駅に参集した。

バスを待つこと数分後、一台の超大型、超デラックスな二階建てバスが、駅周辺の人々の視線を集めながらバスターミナルに向かっていた。「ワースごい」という感嘆の声が各所に起こる。だれもが「あんなバスで旅行できなかったらなあ」と思ったに違いない。これが我が保険医協会のチャーターバスである。

第4回全国写真展

延べ一、三五六人の来場者

石川からも宮村先生が参加



21日に行われた撮影会での宮村先生の作品。カラーでご紹介できないのが残念。

九月二十一日より四日間、第四回全国保険医写真展が開催されました。会場の名古屋市・愛知県美術館には、過去最高の百八点の作品が寄せられ、プロの写真家から、レベルの高い作品が多いとの好評を得たという報告が入っております。

石川協会からは飯野健志先生と宮村明子先生が出品されました。一般市民も含め延べ千三百五十六人の来場者があったということ、この作品展の人気の高さがうかがえます。

二十一日には明治村での撮影会も行われ、全国各地から三十五名が参加し、その腕をふるいました。

バスであろうとは誰れも知らないのである。出発の一週間前、バス会社の都合で、この超デラックスバスに変更になったとき、参加者を驚かすために当日まで黙っていたよう提案したのは人の悪い協会事務局長であった。その事務局長が「さあ、みなさんのバスが来ました。ご乗車ください」と、すました顔で案内したとき、参加者が感嘆し、大喜びしたのは言うまでもない。

いよいよ出発。ウイスキーやビール、コーヒー、ジュースが飲み放題のバスの中では、サロンでくつろいだり、ベテランガイドさんの楽しい話しに聞き入った。豪華景品付きのゲームを楽しんだり、あつという間に名古屋の有名きしめん処「志波」に到着。きしめん弁当で満腹の一行は「豊川稲荷」「渥美フラワーセンター」に立ち寄り腹ごなし。伊良湖岬の景勝を眺めながらバスは岬の先端に建つ超デラックス「伊良湖ビューホテル」に到着。これまたとにかく凄い。プール、テニスコートはもちろん、ボーリング場にパチンコまである。しかし何となく、疲れた感じもありません。思い出多い旅であった。

(事務局 杉野記)

石川の秋まつり

10月2日～4日

鶴来町

ほうらい祭り

平安末期以来八百年の伝統を持つ金剣宮の秋祭り。高さ五メートル、重さ一トンの大きなつくりもんを各町内でつくり、御輿を先頭に二日間、町をねり歩く。

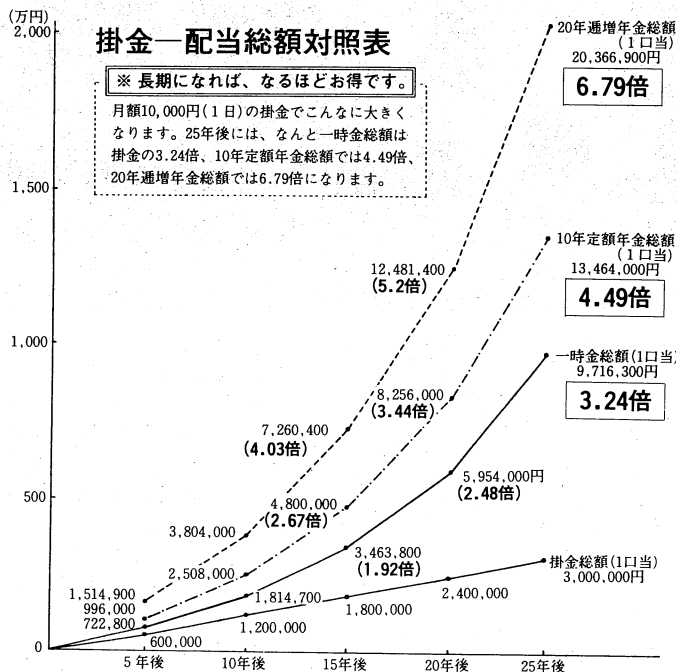
山里の秋祭りらしく、彩り豊かに、熱気にあふれ、古色豊かに雅楽も奏でられる。祭りは深夜までつづく。



保険医 しめきり 年金 目前 10/25

実績が示す高配当9.05%

加入限度口数は最高30口(30万円)



増やすなら絶対 保険医年金

- ◎10年連続9%(複利)以上の実績
- ◎全国4万人以上の医師・歯科医師が加入
- ◎貯金として、年金として断然有利

募集は年1回お忘れなく加入を(申込・問合せは0762-22-5373)

第3回ゴルフ大会

白球、快晴の空を飛ぶ

九月二十三日(火・祭)、第三回保険医協会ゴルフ大会が行われました。

金沢ゴルフクラブには二十四人の参加者が訪れ、雲ひとつない快晴の青空に白球のアーチを描いていました。

入賞者は次の方々で、優勝したカ丸先生からはご紹介いただきましたのでご紹介致します。

- 優勝 力丸 修
二位 武原 秀
三位 横井 明
B G 武原 秀明

夢が本当に

カ丸 修

したくてたまらなかつたゴルフ、一年ぶりに握るクラブ、どうせのことなら良

いお天気になりますようにノ床に就いてからも興奮して寝つかれず、あのホールではパー、このホールはど

うみてもボギーと指折り数えた数が13オドパー、85で廻れたらいいのになあ。翌朝起きたら上天気、コレは幸先いいゾー、ハーフ廻ったら5ボギー、最終ホール、ドライパー、パフィーがビューティフルに飛んで2パットのパー、上つてみれば85、コリヤもしかすると優勝かな。

表彰式、会長からカップを受け取りニッコリフラッシュを浴びる。どうも夢が本当になったようだ。カップを抱えて帰宅。ウソー、誰かのをはずかだったのでしよう。家中疑いの眼、ソッソと蓋を開けたら、やっぱりカップが光っていた。皆さん楽しい一日を本当に有難う。



後藤田会長から優勝カップを受けとるカ丸先生(左)

冬のレクリエーション ご案内

スキーツアーの日程が左記のように決まりました。

とき 昭和62年3月21・22日

ところ 杉の原スキー場

※詳細は11月頃お知らせします。